

ディプロマ・ポリシーとカリキュラム・ポリシー・授業科目とアドミッション・ポリシーの関係

想定する学生像（職種）	アドミッションポリシー	カリキュラムポリシー	左記能力を修得するための設置科目の例	ディプロマポリシー	養成する人材像	キャリアパス
<p>地域において中核的な役割を担う病院や地域を支える病院の病院経営・管理の実務に取り組み、地域を支えるリーダーとなることを志す者</p> <p><対象職種・職位> 病院長または副院長に就く予定または意欲のある者・医師免許を有し 10 年以上の実務経験を有する者</p>	<p>課程を修了するための十分な医学知識および実務経験を有している人（医療専門職としての能力）</p> <p>病院において指導者として活躍する情熱のある人（リーダーシップ）</p> <p>誠実で協調性に優れ、責任感と倫理感を有し、業務を遂行できる人（優れた成果を創出できる行動特性）</p> <p>医療現場で生じる様々な問題の解決に向けて、自ら研究課題に取り組む目的意識のある人（実践する力）</p>	<p>1. 病院経営に求められる高度専門的な知識を獲得し、その基本的能力を養うため、「病院経営学」・「病院管理学」・「医療政策学」の3つの領域を基軸とした教育を行う。</p>	<p>米国およびカナダにおける病院経営学・管理学領域の大学院プログラム認定機関（CAHME）が例示するコア領域 Communications & interpersonal effectiveness、Critical thinking, analysis & problem solving、Management & leadership、Professionalism & ethics を基盤とする授業科目を配置する。 ⇒国際的に通用する Master of Hospital Administration および Master of Health Administration と同等の基本的能力を養う</p>	<p>1. 病院経営学・管理学のコア領域「病院経営学」、「病院管理学」の高度専門知識の基本的理解</p>	<p>地域社会に対する深い洞察と、国際標準の医療の質を見据えた健全な病院経営の実現のために、病院経営学・管理学に関する基本的能力と高度専門知識と課題発見能力を有する専門職人材</p> <p>地域の医療ニーズや将来需要に応じた病院経営戦略を多職種と連携して実践できる能力を現場で発揮できる専門人材</p>	<p>・病院における経営幹部としての実務者 （公立、公的、民間を問わず病院における病院経営者または病院経営幹部）</p> <p>・医療経営・管理に関する研究、教育、行政に携わる者 （学術研究機関、国や地方自治体の行政機関、国内外における医療関連の団体組織および第三者機関等）</p>
			<p>① 病院経営学</p> <p>② 病院管理学</p> <p>③ 病院経営学演習 （実践的に考える組織・人材マネジメント）</p>			
<p>地域において中核的な役割を担う病院や地域を支える病院の医療専門職業等に就いており、病院経営・管理に関する高度の専門的知識や実務能力の修得を志す者</p> <p><対象職種> 病院での管理職経験を有する医師、歯科医師、薬剤師、看護師、リハビリテーション技師等・10 年以上の実務経験を有</p>		<p>2. 病院経営の実践において固有の専門知識を要するテーマについて学修し、我が国の医療制度の下で国際標準</p>	<p>① 病院経営学</p> <p>② 病院管理学</p>	<p>診療報酬・施設基準・関連法規、DPC・診療情報分析論</p> <p>医薬品・医療材料管理、病院設計・施設設備、医療機能評価・JCI</p>		

<p>する者</p> <p>個別の資格審査により同等以上の学力があると認められた者</p>		<p>レベルの医療を実現させるため、幅広い分野の知見を統合した問題解決能力を身につけるための教育を行う。</p>	③ 医療政策学	<p>医療制度概論（医療法）・保険医療制度、医療産業論、地域連携・医療マーケティング</p>			
		<p>3. 実際に生じた医療現場の課題に関する事例を用いて学生が相互にかつ自発的に討論を反復して訓練することで、病院経営における課題解決を経験し自らのものとする訓練を行う教育手法により、経営戦略を思考する能力、他者の意見を聞く技術、自身の意見を明確に説明する技術を修得するための教育を行う。</p>	<p>病院経営の実際・病院再編統合</p>	<p>病院経営の現場で生じる様々な課題解決に必要な実践的能力を修得する。</p>	<p>2. 地域社会への理解と高い倫理感を持つ医療人として、経営戦略を思考する能力、他者の意見を聞く技術、自身の意見を明確に説明する技術、多職種の役割を理解し連携する能力</p>		
			<p>多視点から考える総合経営</p>	<p>人や組織に関する実際に生じた具体的な事例を基に、病院経営の現場で生じる多職種の理解と管理に関する実践能力を修得する。</p>			
			<p>病院経営学・管理学課題研究</p>	<p>病院経営に関する学生自身の研究テーマについて、病院経営分析と経営戦略の策定および各戦略における解決方法に関する研究を見出し、財務諸表やヒアリング等による定性的情報、地域分析に関する資料等を自ら収集して行う。</p>	<p>3. 病院経営の現場で生じる課題を発見し、多職種連携の中核を担うリーダーとして、課題解決のために組織を動かし遂行できる能力</p>		
			<p>病院経営学・管理学課題研究による少人数教育の利点を活かした教員による個別指導や他の学生とのディスカッションを重ねることで研究課題を深掘りし、病院経営戦略を自院の職員に説明できるコミュニケーション能力・リーダーシップ能力を修得する。</p>				